

ほけんだより



空を見上げると青空が高く広がり、足元には落ち葉が色鮮やかに広がっています。一段と日が暮れるのが早くなり、肌を撫でる風は段々と冷たくなって、日中のぽかぽかとしたお日さまがより温かく感じられる程、朝晩の冷え込みが晩秋の訪れを感じさせてくれます。11月7日は立冬。「冬が立つ=冬の兆しが見え始める時期」という意味で、暦の上では冬が始まります。冬型の気圧配置になって、木枯らし(こがらし)1号が吹くのもこの時期です。どんどん気温が低くなり、空気が乾燥してくる時期でもあります。空気が乾燥すると、口や鼻の粘膜が乾燥し、ウイルスや菌に対する防御機能が低下してしまいます。また、湿度が低くなるにつれてウイルスの活動も活発になります。加湿器などを利用して、温度だけでなく湿度にも気を使うようにしてくださいね。



感染症情報



特に流行した病気はありませんでした

- ※急激な気温の低下に伴い、発熱による欠席が増えています。また、登園していても鼻水や咳が出ている子が目立ってきました。発熱の際は、解熱後24時間以上経過し、呼吸器症状が改善するまでは登園する事が出来ません。熱がなくても咳が目立つ場合にも、出来るだけご家庭で様子を見ていただきますようご協力をお願い致します。
- ※新型コロナウイルス感染症の流行が保護者世代だけではなく、20歳未満へも広がりを見せている事から、兄弟児を含め、ご家族の中に体調不良の方がいる場合には登園を控えていただけますようお願い致します。なお、やむを得ず登園される場合には、職員に状況をお知らせ下さい。ご理解・ご協力、よろしくお願い致します。
- ※乳児医療証の有効期限が『令和3年9月30日』となっておりますので、健康カードが返却されましたら、新しい乳児医療証のコピーを貼付の上、担任まで提出をお願い致します。また、予防接種欄の見直し、追記も合わせて行っていただきますようよろしくお願い致します。
- ★夜間・休日の急な体調不良の際に、医療相談や往診に応じてくれる『ファストドクター (<https://fastdoctor.jp/>)』の登録をしました。希望される方は、右記のQRコードを読み取り、アプリをインストールして下さい。インストール後、園限定番号 826370をアプリに登録すると往診の際の医師の交通費が無料になります。(乳児医療証が適応されます。)

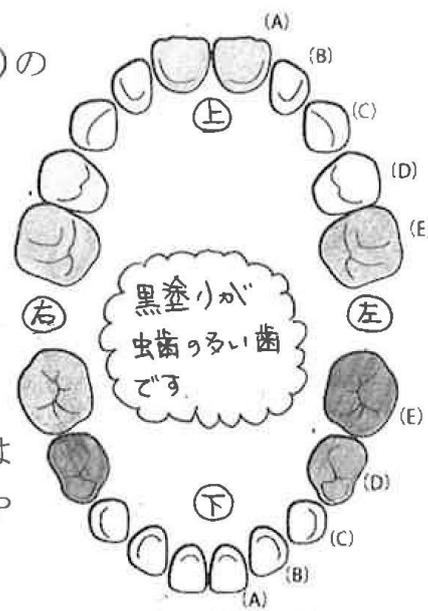


※昨シーズンはインフルエンザの流行はなく、この冬も昨年のように流行しないのか、コロナ前のように流行するのか、予想できないのが現状です。日本感染症学会では、昨シーズン流行がなかった事で、インフルエンザに対する集団免疫がなく、ひとたびインフルエンザの感染が広がると初夏に流行したRSウイルス感染症のように一気に流行が広がる危険性が高い事から、今シーズンもしっかり予防接種を受けるよう呼びかけています。今シーズンはワクチンの供給時期が少し遅れており、供給量の多かった昨年より流通量が少なくなるとの事で、予約枠を減らしたり、早目に締めきったりしている医療機関も多いようです。子どもだけでなく、家族全員で予防接種を受けられるよう早めに医療機関に相談しましょう。新型コロナウイルスワクチンとインフルエンザワクチンは、原則として同時接種が出来ないので、新型コロナウイルスのワクチン接種がまだの場合は、そちらを優先させ、その2週間後にインフルエンザワクチンの接種を受けるようにして下さい。

歯科検診の結果

歯科検診へのご協力ありがとうございました。検診で指摘された事項があった場合は、出来るだけ早目に治療しましょう。また、当日欠席された方は、折を見て受診をお願いします。

虫歯(虫歯になっている歯と虫歯になりかけている歯の合計)の保有率は2歳児クラスで16.7%、3歳児クラスで3.8%、4歳児クラスで4.3%、5歳児クラスで20.7%でした。幼児クラスでは、虫歯のある子は減っていましたが、2歳児クラスに多く見られました。虫歯になっている場所としては、上の前歯と両側奥歯、特に下の歯の両側奥歯が多かったです。(右記参照)



虫歯のない子はこの状態を維持出来るよう、虫歯のある子は早期に治療しこれ以上虫歯が増えないよう、おやつの見直しや仕上げ磨きをしていきましょう。仕上げ磨きの卒業の目安は、小学校3年生頃と言われています。それまでは、親子のスキンシップを兼ねて、寝る前に保護者の方が磨いてあげると安心ですね。

※毎年みどり組を対象に行っておりました北区の歯科衛生士による歯磨き指導ですが、新型コロナウイルス感染症の影響で事業実施が未定となっております。今後詳細が決まりましたら、お知らせします。

令和3年10月29日